

被災森林所有者への情報提供と意向確認

胆振総合振興局森林室普及課

胆振東部地震発生後、被災森林所有者に対して訪問及び郵送により被災森林の状況説明や今後の経営管理等について伺い、令和3年2月に対象者346名の対応を終了した。

その後、最初の森林所有者訪問から既に3年が経過していることから、森林所有者の復旧に対する不安な気持ちを少しでも和らげ森林整備の促進を目的として、これまでの北海道などの復旧・復興に向けた取組状況や現在の取組、今後の復旧計画について森林所有者へ情報提供を行うとともに改めて復旧に対する意思確認を行った。

1 実施時期 令和3年12月

2 実施状況

被災森林所有者377名（厚真・むかわ・安平町、苫小牧市、森林組合を除く）の内、一定規模以上の森林を所有する346名に情報提供を行うとともに返信葉書により現在の復旧に対する考えを再確認した。

○情報提供内容

〈これまでの経過〉

- ・平成30年10月 … 胆振東部森林再生・林業復興連絡会議の設置
- ・平成31年4月 … 胆振東部地震による被災森林の再生に向けた対応指針を作成(概要版)
- ・令和3年3月 … 胆振東部地震被災森林復旧指針を作成(概要版)
- ・令和3年4月 … 土壌調査の開始
- ・令和3年7月 … 現地検討会の開催

〈現在の取組〉

- ・路網の整備を優先に実施【厚真町、苫小牧広域森林組合】
- ・植栽可能地（堆積地を優先）への事業実施【厚真・安平・むかわ町、苫小牧広域森林組合】
- ・現地調査（土壌調査など）により植栽の可能性を判定【北海道】
- ・訪問などにより被災森林所有者に復旧方法を提案【北海道】

〈今後の復旧計画〉

- ・令和4年3月 … 胆振東部地震森林再生実施計画の策定

○返信葉書による現在の復旧に対する意思確認

3 回答結果：回答者149名(45%)

(令和4年3月10日現在)

区分	人数(比率)	区分	人数(比率)	区分	人数(比率)
問1 復旧に対する考え	149名	問2 前問で「考えていない」と答えた理由	52名	問3 被災森林等で聞きたいことの有無	149名
早く復旧	21(14%)	現状のまま保有	21(40%)	有	54(36%)
急がないが復旧	49(33%)	譲渡希望	25(48%)	無	86(58%)
考えていない	52(35%)	未定	5(10%)	無回答	9(6%)
未定	21(14%)	無回答	1(2%)		
無回答	6(4%)				

4 今後の対応

- ・現在、林務課主査（森林再生）が主体に行っている簡易判定手法による土壌評価結果等を基に所有者訪問を行う際には連携・協力して取組を行っているが、葉書の回答を踏まえ優先度を考え調査・訪問をすることとする。
- ・「胆振東部地震森林再生実施計画」に基づき、堆積地の整理や路網整備が進み、次の段階の崩壊斜面（斜度25度以下）の植林を着実に進めていく必要があり、森林組合員以外の所有者を中心に土壌調査結果を踏まえた具体的な施業提案を行い、森林整備に繋げていくこととする。